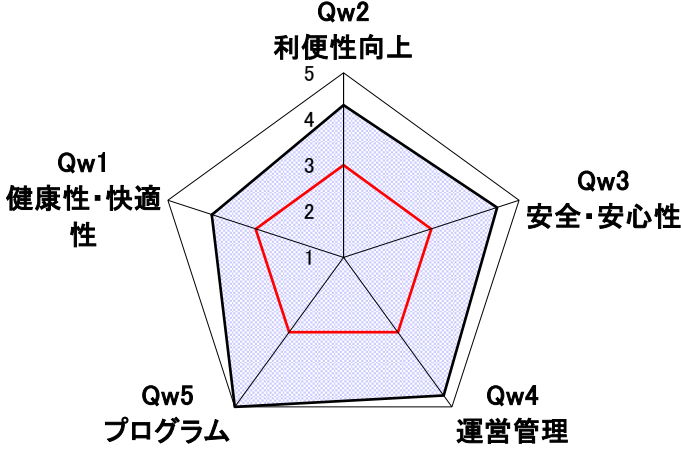


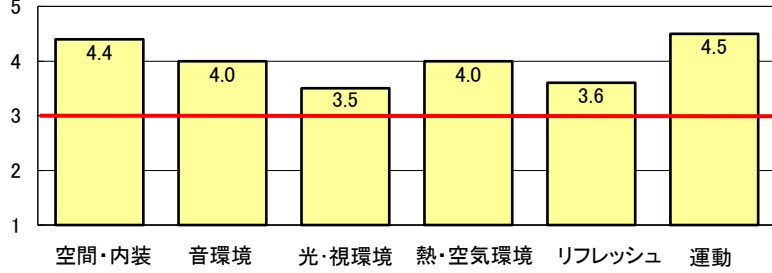
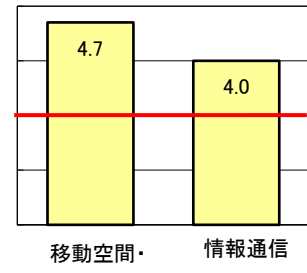
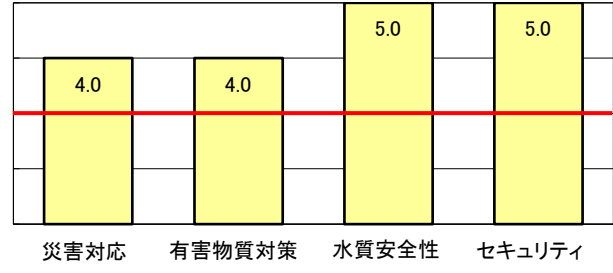
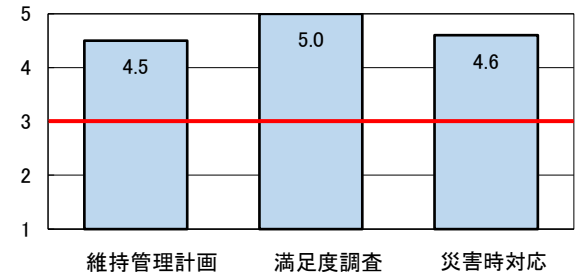
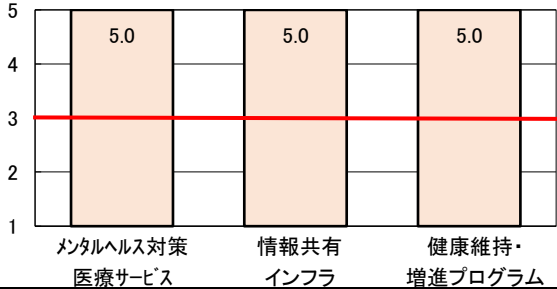
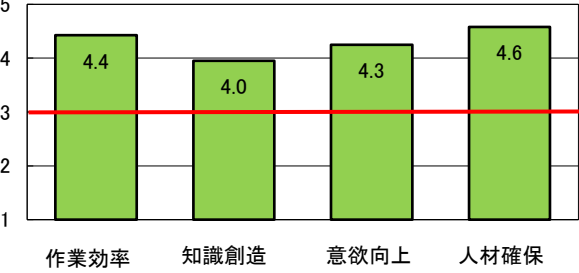
CASBEE®-ウェルネスオフィス

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-ウェルネスオフィス2021年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-WO_2021(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 評価パターン	
建物名称	エンジニアリングセンター研究棟ZEB	階数	地上2F	評価対象 パターン 3
建設地	愛知県長久手市茨ヶ廻間1533-4414	構造	S造	
用途地域	指定なし(市街化調整区域)、法22条	平均居住人員	20 人	1-3 外観
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	事務所(研究室)	評価の段階	設計段階(実施設計・施工)評価	
竣工年	2025年6月 予定	評価の実施日	2025年4月7日	
敷地面積	39,900 m ²	作成者	馬淵 暁子	
建築面積	423 m ²	確認日	2025年4月7日	
延床面積	704 m ²	確認者	馬淵 暁子	

2-1 総合評価	2-2 大項目の評価(レーダーチャート)
Rank: S 80.8 /100  S ランク:★★★★★ > 75 A ランク:★★★★☆ ≥ 65 B+ランク:★★★★ ≥ 50 B-ランク:★★★ ≥ 40 C ランク:★★ < 40	

2-3 中項目の評価(バーチャート)			
基本性能			
Qw1 健康性・快適性 Score: 4.0		Qw2 利便性向上 Score= 4.3	
			
Qw3 安全・安心性 Score= 4.5		Qw4 運営管理 Score 4.7	
			
運用管理		プログラム	
Qw5 プログラム Score = 5.0		参考: 知的生産性の視点に基づいた評価	
			

3 設計上の配慮事項		
総合		
ZEB改修と執務環境の改善、知的生産性の向上を目指して改修を行う。アンケート結果より、執務空間の温熱環境についての指摘が多かったため、その結果をもとに改修計画をたてた。また、あわせて多様なリフレッシュスペースを設けるなどより快適な執務空間を目指した。		
Qw1 健康性・快適性 床吹き出し空調を採用し、冬季2・夏季26とした。また、フリーアドレス制を採用し、自分の好みにあった執務環境を選択可能。内装計画では、国産木材を使用したベンチやインテリアグリーンを採用など、バイオフィ	Qw2 利便性向上 専有部・共用部に多様な種類の打合せスペースを設置したり、執務室の通路部分にカウンターテーブルを設置するなど、コミュニケーションを創出する場を計画した。	Qw3 安全・安心性 当社で開発した国産木材と鋼材を混合した木鋼ブレースを1ヶ所設置し、保有水平耐力を1.25とした。また、災害時には太陽光発電機の電力を専有部で利用可能とした。
Qw4 運営管理 社員満足度調査を年1回実施し、それを以降の改善策に活用。	Qw5 プログラム 1階のエントランスホールに設置したデジタルサインにて、執務室・共用部の温度・湿度、Co2濃度を確認することができる。	その他 0

CASBEE-ウェルネスオフィス2021年版
エンジニアリングセンター研究棟ZEB改修工事

バージョン CASBEE-WO_2021(v1.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート				
配慮項目			環境配慮の概要記入欄	評価点
総合評価				4.2
Qw1 健康性・快適性				4.0
1 空間・内装				4.4
1.1 レイアウトの柔軟性	1.1.1 空間の形状・自由さ	照明・空調設備を区分けしレイアウト変更に対応 在籍者の80%が作業場所を選択可能 内装のコンセプトが明確にあり、照明計画と一体として計画 バイオフィリックデザインに配慮した内装を実現 作業環境にあわせてオフィス什器を選択できる フロア内にWi-Fi環境を整備、各執務机に拡張用モニターを設置 一人当たりの執務スペースが9㎡以上、在宅勤務制度、フリーアドレス 愛知県建築士事務所協会建築賞「優秀賞」受賞		2.0
	1.1.2 荷重のゆとり			3.0
	1.1.3 設備機器の区画別運用の可変性			4.0
1.2 知的生産性を高めるワークスペース				5.0
1.3 内装計画	1.3.1 専有部の内装計画			5.0
	1.3.2 共用部の内装計画			5.0
1.4 作業環境	1.4.1 オフィス什器の機能性・選択性			5.0
	1.4.2 OA機器等の充実度			5.0
1.5 広さ				5.0
1.6 外観デザイン			5.0	
2 音環境				4.0
2.1 室内騒音レベル				3.0
2.2 吸音		一人作業用ブースを設置		5.0
3 光・視環境				3.5
3.1 自然光の導入				1.0
3.2 グレア対策	3.2.1 開口部のグレア対策			3.0
	3.2.2 照明器具のグレア対策	フリーアドレス制を採用し、多様な照明器具を設置		5.0
3.3 照度		フリーアドレス制を採用し、自分の好みにあった光環境を選択可能		5.0
4 熱・空気環境				4.0
4.1 空調方式及び個別制御性		床吹き出し方式を採用		5.0
4.2 室温制御	4.2.1 室温	冬季22℃・夏季26℃、フリーアドレス制を採用し作業場所を選択可能		4.0
	4.2.2 外皮性能	BPI:0.74(地域6)		5.0
4.3 湿度制御				2.0
4.4 換気性能	4.4.1 換気量	全熱交換器の風量:30㎡/h人×1.4倍以上の換気量を確保		5.0
	4.4.2 自然換気性能			3.0
5 リフレッシュ				3.6
5.1 オフィスからの眺望		事務室の天井高:2.7m		4.0
5.2 室内の植栽・自然とのつながり				3.0
5.3 室外(敷地内)の植栽・自然とのつながり				3.0
5.4 トイレの充足性・機能性		洗面器に自動水栓を設置		4.0
5.5 給排水設備の設置自由度				3.0
5.6 リフレッシュスペース		1・2階にそれぞれウォーターサーバーを設置		4.0
5.7 食事のための空間		1・2階にそれぞれ快適な食事や軽食を取れるスペースがある		4.0
5.8 分煙対応、禁煙対応		建物内禁煙、特定屋外喫煙所あり		4.0
6 運動				4.5
6.1 運動促進・支援機能		男女別更衣室あり		4.0
6.2 階段の位置・アクセス表示		エントランスホールからアクセス性の良い位置に階段を設置		5.0
Qw2 利便性向上				4.3
1 移動空間・コミュニケーション				4.7
1.1 動線における出会いの場の創出		執務室の通路部分にカウンターテーブルを設置		5.0
1.2 EV利用の快適性		5分間輸送能力:262.1%、平均運転間隔:28.9秒		5.0
1.3 バリアフリー法への対応		建築物移動等円滑化基準の半分以上の項目を満たしている		4.0
1.4 打ち合わせスペース		専有部・共用部に多様な種類の打ち合わせスペースを設置		5.0
2 情報通信				4.0
2.1 高度情報通信インフラ		OA機器用コンセント容量:62.43VA/㎡		4.0

Qw3 安全・安心性			4.5
1 災害対応			4.0
1.1 耐震性	1.1.1 躯体の耐震性能	保有水平耐力:1.25	4.0
	1.1.2 免振・制振・制震性能		3.0
	1.1.3 設備の信頼性	非常用発電設備を設置	4.0
1.2 災害時エネルギー供給		専有部の電気盤へ電力供給可能	5.0
2 有害物質対策			4.0
2.1 化学汚染物質		建築基準法対象外となる建築材料をほぼ全面的に使用	4.0
2.2 有害物質を含まない材料の使用		PRTR制度における対象物質を含有しない建材種別が1つ以上ある	4.0
2.3 有害物質の既存不適格対応	2.3.1 アスベスト、PCB対応		-
	2.3.3 土壌汚染等対応		-
3 水質安全性			5.0
3.1 水質安全性		各階にウォーターサーバーを設置	5.0
4 セキュリティ			5.0
4.1 セキュリティ設備		防犯対策の内、5項目を実施	5.0
Qw4 運営管理			4.7
1 維持管理計画			4.5
1.1 維持管理に配慮した設計		壁掛け式小便器を採用	4.0
1.2 維持管理用機能の確保		天井点検口を適切に設置	4.0
1.3 維持保全計画		維持保全計画があり予防保全・事後保全を実施	5.0
1.4 維持管理の状況	1.4.1 定期調査・検査報告書		-
	1.4.2 維持管理レベル		-
1.5 中長期保全計画の有無と実行性		中長期保全計画、実施体制の構成計画がある	5.0
2 満足度調査			5.0
2.1 満足度調査の定期的実施等		社員満足度調査を年1回実施しそれを以降の改善策に活用	5.0
3 災害時対応			4.6
3.1 BCPの有無		BCP計画、行動基準があり、定期的に更新	4.0
3.2 消防訓練の実施		消防計画がある、またAED講習を実施	5.0
3.3 AEDの設置		各階に1台設置、職員には講習会を実施	5.0
Qw5 プログラム			5.0
1 メンタルヘルス対策、医療サービス		健康診断、ストレスチェックが行われている	5.0
2 情報共有インフラ		情報共有を促進する取組みが2つ以上ある	5.0
3 健康維持・増進プログラム		Co2濃度を表示可能	5.0